

## 金沢シーサイドライン延伸事業における 完成年度の変更について

金沢シーサイドライン延伸事業については、金沢八景駅東口地区土地区画整理事業の進捗に合わせながら、平成 28 年度に新駅舎の単線での暫定供用開始、29 年度に既存駅舎を撤去し、新駅舎の複線での全面供用開始を目標に事業を進めてまいりました。しかしながら、新たに追加された事業を含む工程調整を行った結果、金沢シーサイドライン延伸の完成を平成 31 年度に変更いたします。なお、土地区画整理の事業期間の変更については、後程、都市整備局よりご報告いたします。

### 1 完成年度の変更の主な理由

当初は、金沢シーサイドラインと土地区画整理事業の 2 事業を進めていました。その後、金沢八景駅全体の利便性向上のために、金沢八景駅東西自由通路の整備、京浜急行金沢八景駅の駅舎改良工事などの事業を加え駅周辺の一体的な街づくりを進めています。

また、1 日約 6 万人の駅利用者がある中、狭いエリアで同時並行的に工事を進めていく必要があります。このため、各事業の設計が固まってきた中で、区画整理地区内の住民の方々や駅利用者の安全性と利便性に十分配慮した作業ヤードや工事工程を改めて詳細に検討したところ、完成年度の変更をせざるを得ない結論にいたりしました。

### 2 今後の対応

工事を安全かつ円滑に進め、これ以上の遅れが生じないように、関係事業者と、さらに連携を図りながら工程調整を行い、早期完成を目指してまいります。

#### < 参 考 >

#### 事 業 概 要

金沢シーサイドラインは、平成元年 7 月に新杉田駅から暫定供用の金沢八景駅までが開業しました。今回の延伸事業は、京浜急行金沢八景駅までの未整備区間約 150m を整備し、利用客の利便性向上を図るものであります。

【総工事費】約 54 億円（土木工事（橋梁部） 約 42 億円、駅舎工事（建築等）  
約 9.5 億円、暫定駅舎撤去工事 約 2.5 億円）

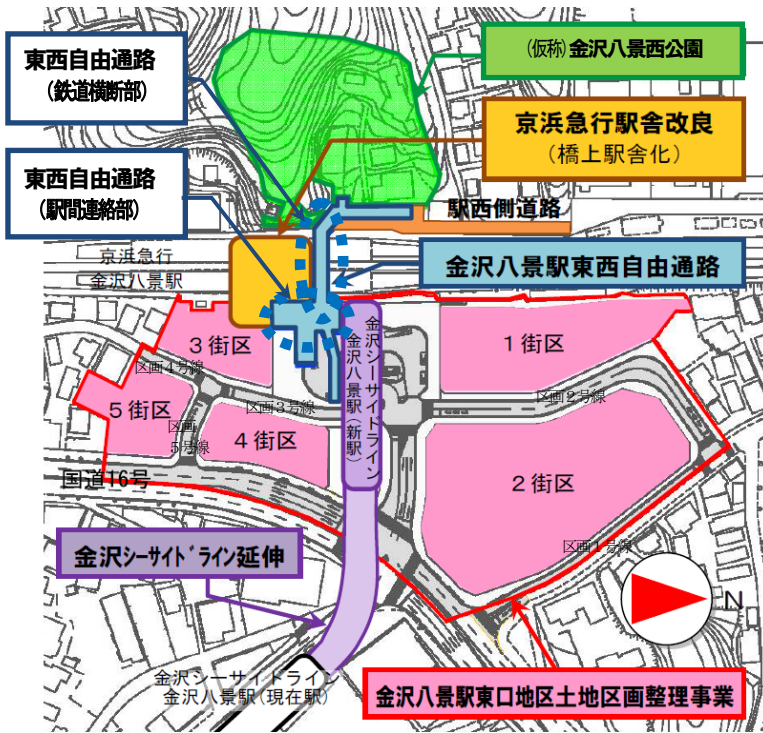
#### 【事業経緯】

昭和 59 年 8 月	都市計画決定
平成 22 年 9 月	都市計画変更（終点位置変更）
平成 25 年 4 月	都市計画事業認可（延伸部分）

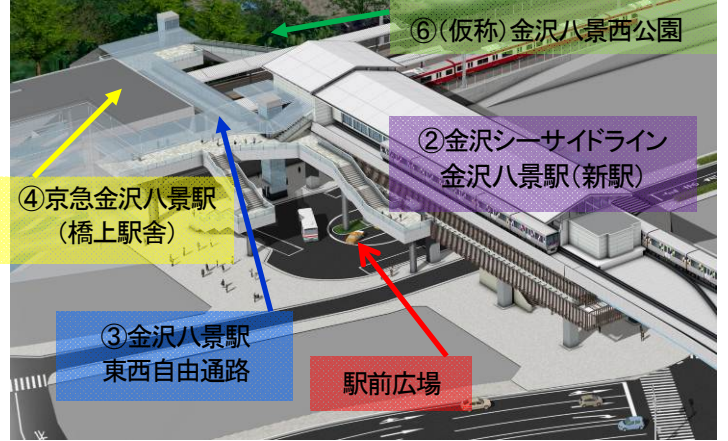
## 金沢八景駅周辺事業の概要

金沢八景駅周辺では、土地区画整理事業とともに、金沢シーサイドラインの京浜急行金沢八景駅への延伸事業、金沢八景駅東西自由通路や京浜急行金沢八景駅駅舎改良（橋上駅舎化）等の事業を進めています。

金沢八景駅周辺基本計画図



京急金沢八景駅周辺を海側から見た施設整備イメージ



※この図は、イメージであり、変更する場合があります。

- ①土地区画整理事業（都市整備局）
- ②金沢シーサイドライン延伸事業（道路局）
- ③金沢八景駅東西自由通路整備（都市整備局）
- ④京急金沢八景駅駅舎改良（都市整備局）
- ⑤駅西側道路整備事業（都市整備局）
- ⑥（仮称）金沢八景西公園整備（環境創造局）

### 事業スケジュール(予定)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
①土地区画整理	区画3、5号線 (暫定) 4街区造成等工事  ● 土地使用 収益開始 (3街区 の一部)	国土道拡幅工事、電線共同溝工事等 区画3~5号線(本整備)、4・5街区一部造成等工事  ● 土地使用 収益開始 (3街区 の一部)	● 土地使用 収益開始 (3街区 の残り)	● 土地使用 収益開始 (4街区 の南側)	駅前広場等工事 ● 土地使用 収益開始 (4街区の残り 5街区)	供 用  既 存 駅 舎 撤 去 等  暫 定 供 用 開 始 (単 線 化 開 始)  全 面 供 用 開 始 (複 線 化 開 始)	
②金沢シーサイドライン		基礎工、駅舎鉄骨、耐震補強、新設駅舎建築工事等					
③東西自由通路		鉄道横断部工事		駅間連絡部工事			
④京急駅舎改良		基礎工、人工地盤工、橋上駅舎工事、仮駅舎工事等					
⑤駅西側道路		準備工、道路整備、歴史的建造物再整備、公園整備等					
⑥(仮称)金沢八景西公園		準備工、道路整備、歴史的建造物再整備、公園整備等					